資料－３

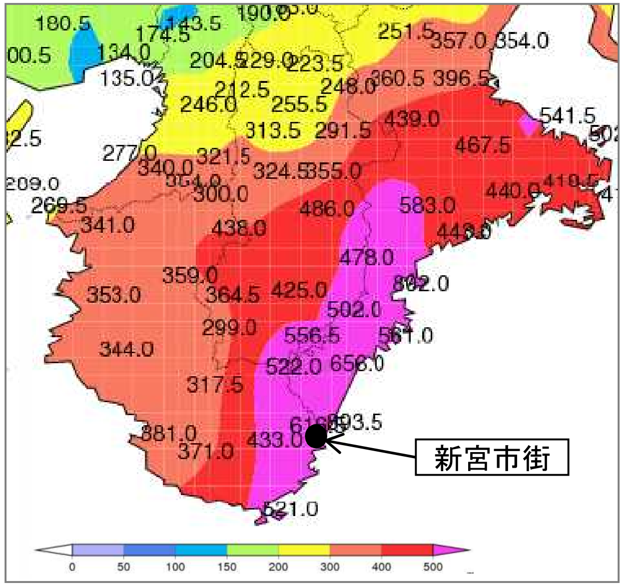
平成29年台風第21号の出水概要

平成30年1月22日

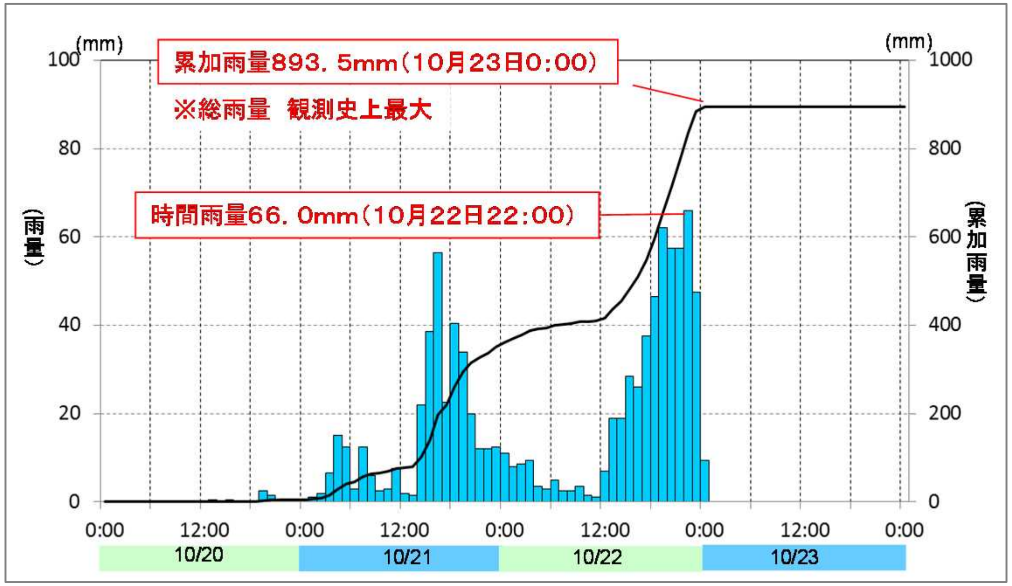
出水概要（降雨）

〇新宮雨量観測所（気象庁）では、観測史上最大となる総雨量８９３．５mmを記録した。

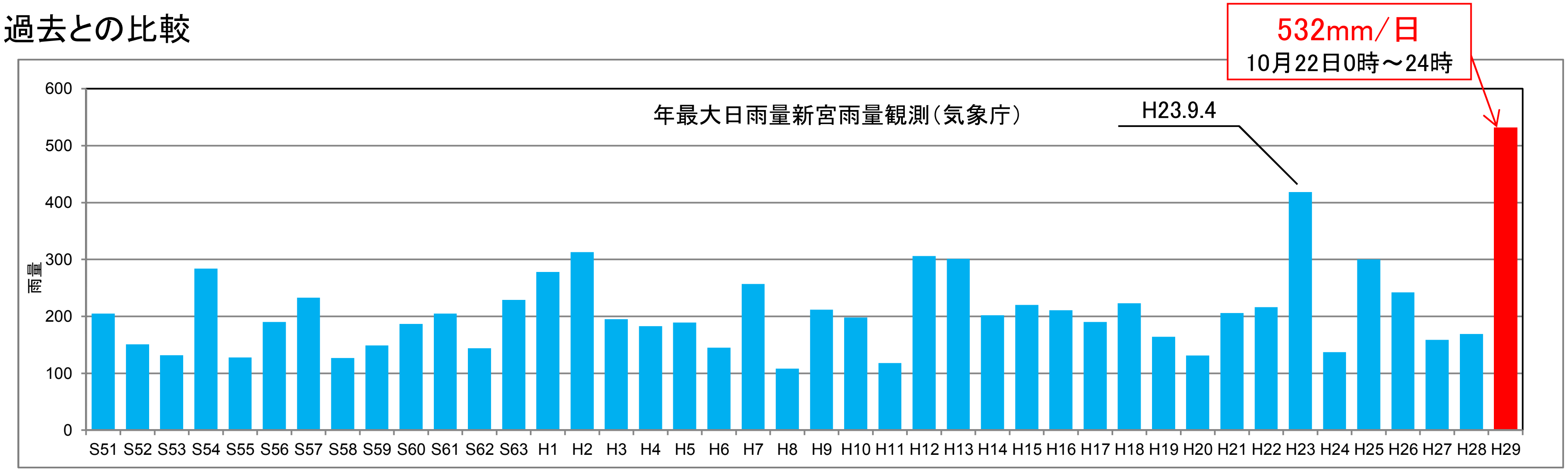
■雨量分布図（10/20 12時～23日12時）気象庁HPより



■降雨の状況（新宮雨量観測所：気象庁）

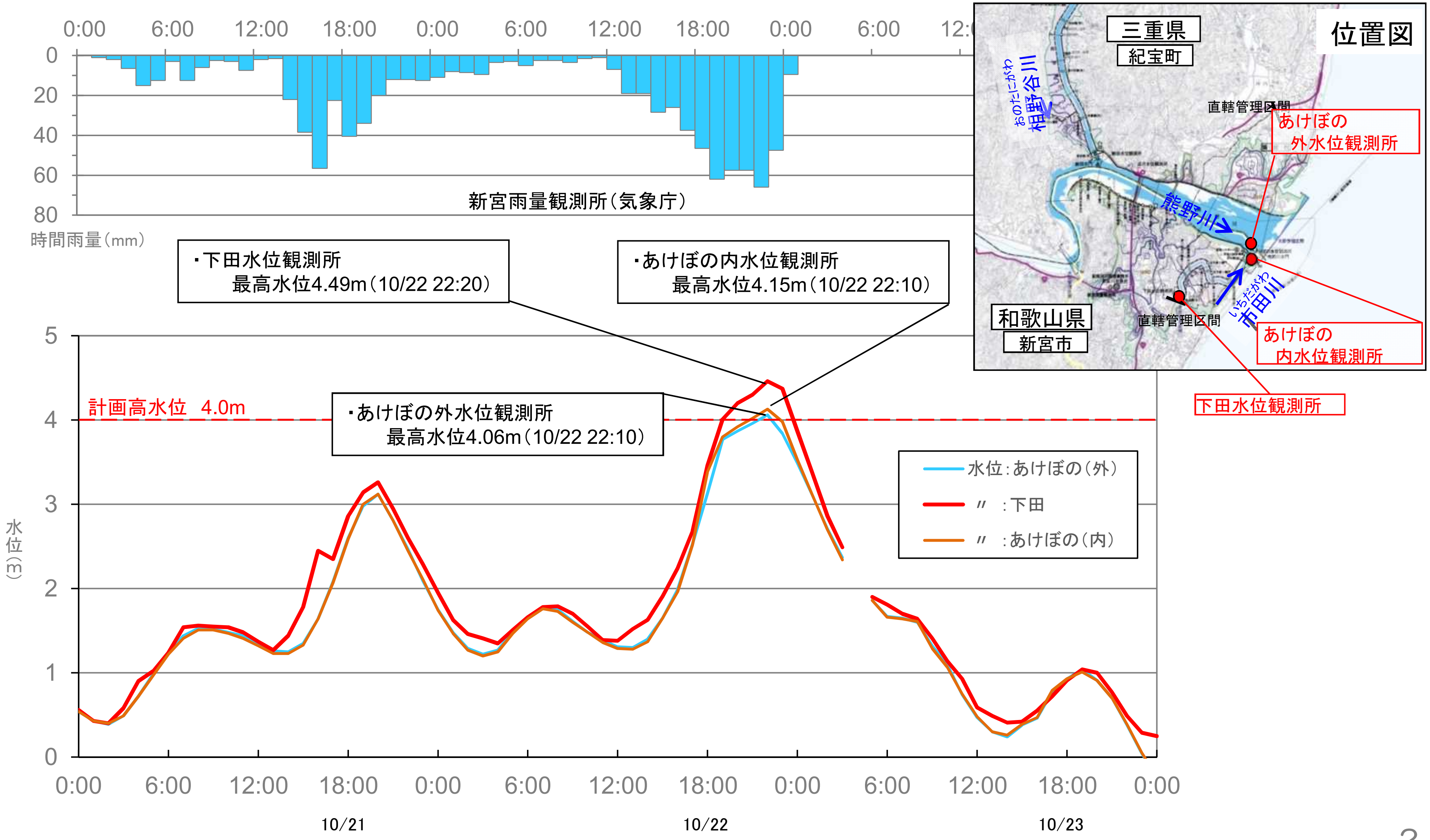


■過去との比較



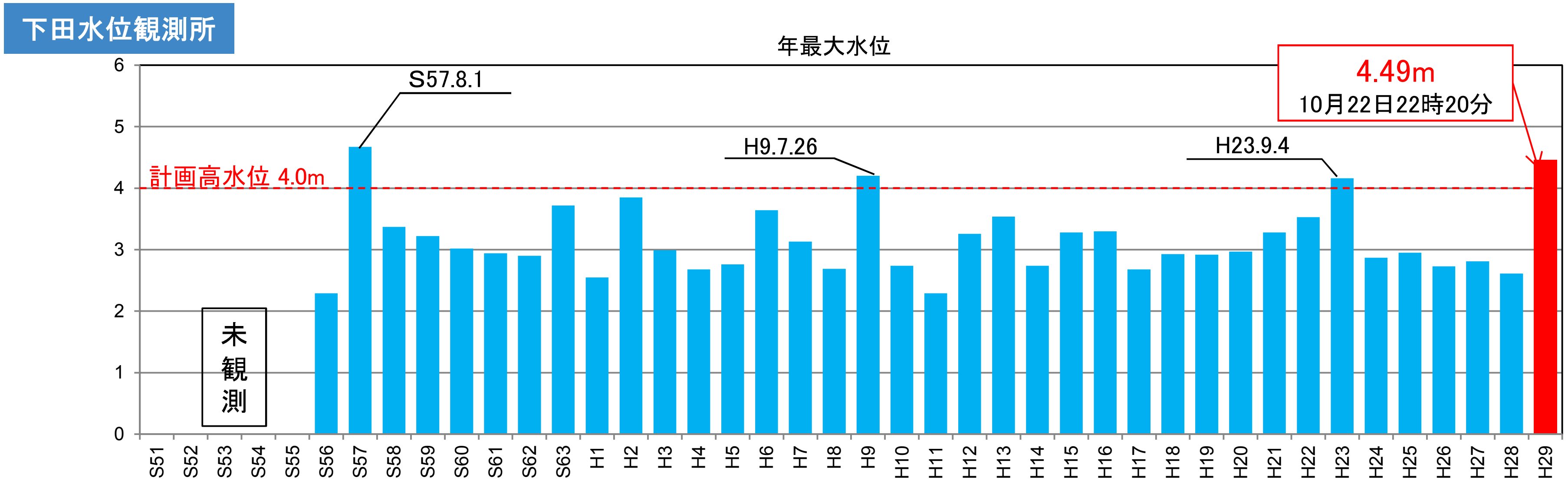
出水概要（水位）

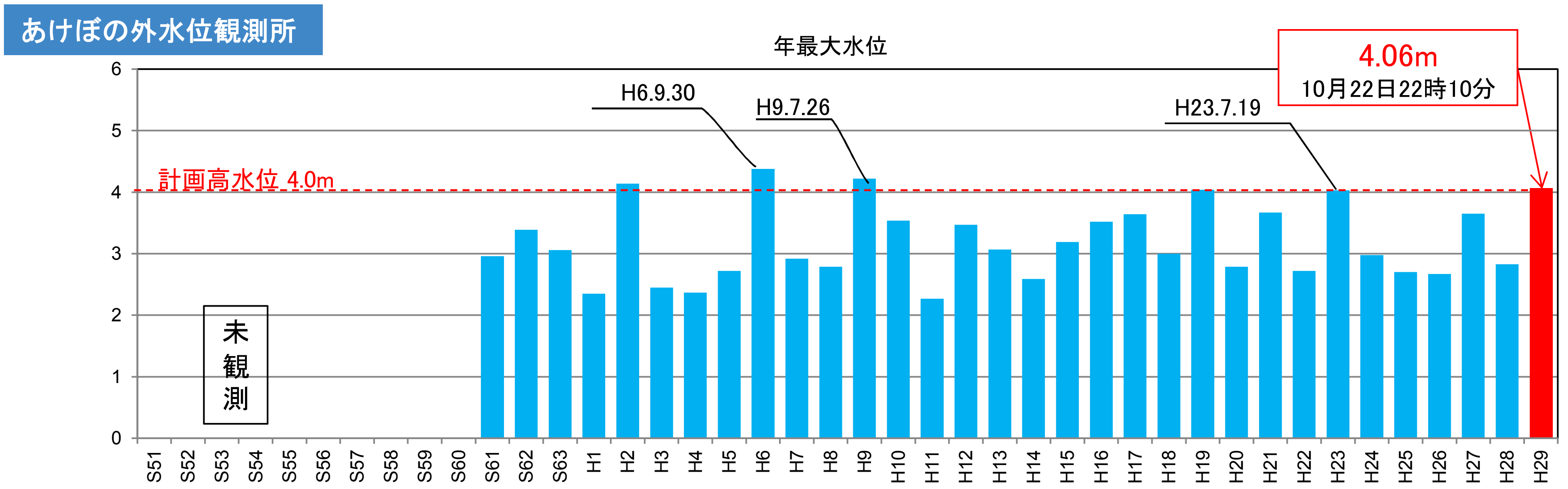
〇市田川の下田水位観測所では、22日22時20分に最高水位4.49mを記録し、計画高水位を超過した。
市田川下流部（あけぼの内水位観測所）及び合流部の熊野川水位（あけぼの外水位観測所）においても、計画高水位を超過した。



出水概要（水位）

○市田川の下田水位観測所ではＳ５７に次ぐ水位を記録した。
　熊野川のあけぼの外水位観測所では、Ｈ６・Ｈ９・Ｈ２に次ぐ水位を記録した。

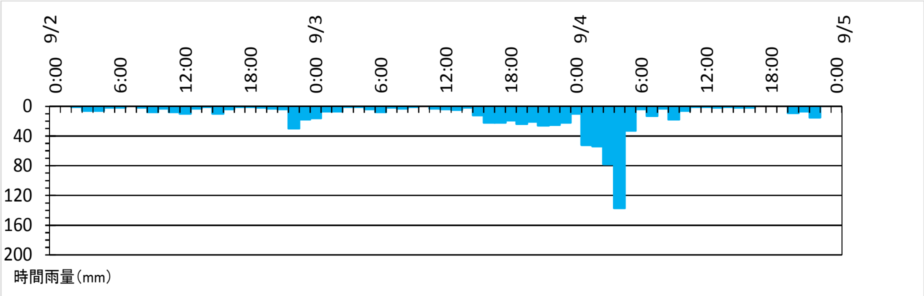




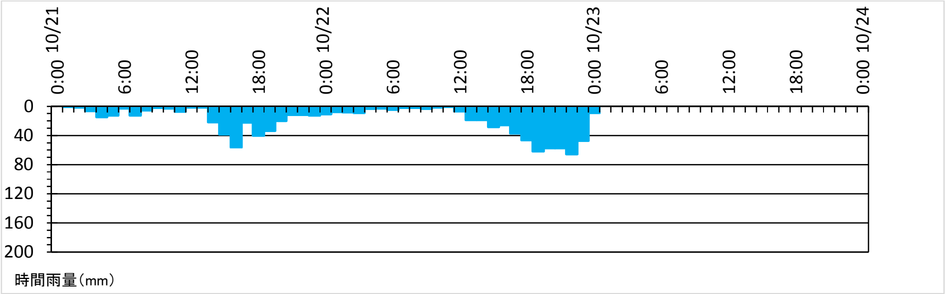
出水概要（水位）

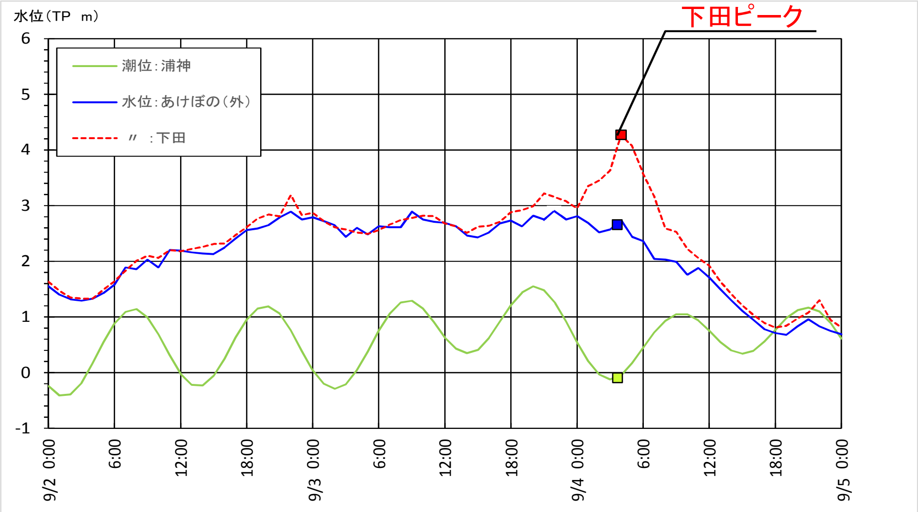
〇今回の出水における市田川の流量は約90m³/sであったと推定。
〇熊野川の水位が高いときに新宮で集中的な降雨があり、市田川の水位が上昇。

平成23年9月2日～4日　台風12号　　新宮雨量観測所データ

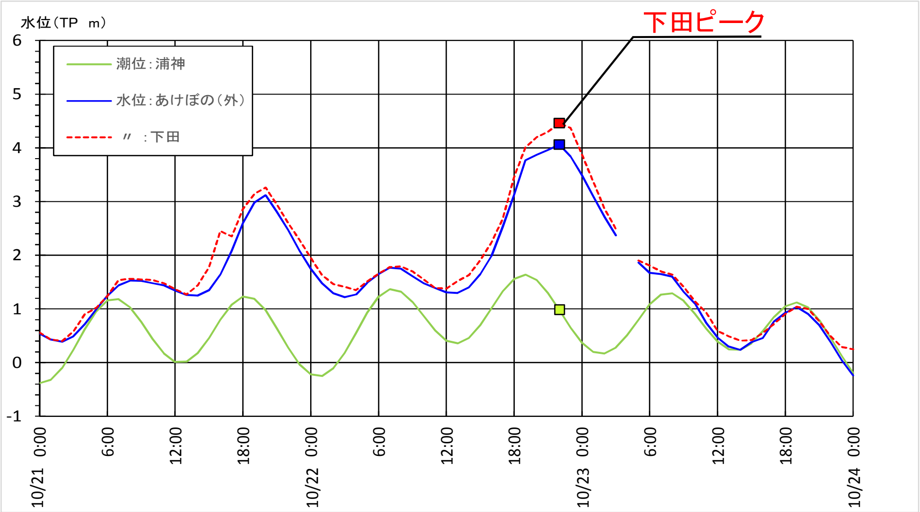


平成29年10月21日～23日　台風21号　　新宮雨量観測所データ



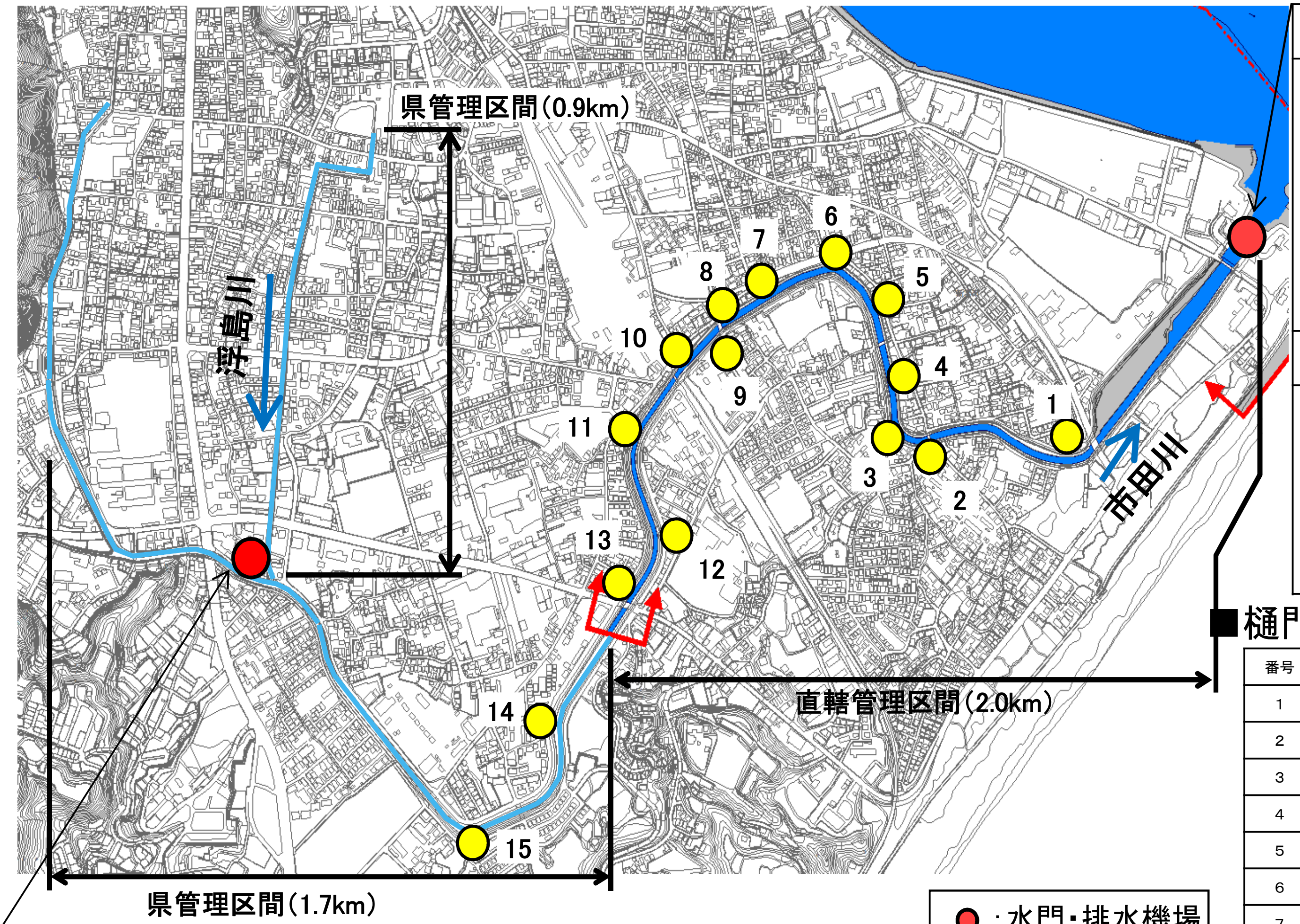


平成23年9月洪水（台風第12号）時の水位



平成29年10月洪水（台風第21号）時の水位

市田川の排水機場・樋門・ポンプ設置状況



市田川排水機場（国）

・1号ポンプ 5.0m3/s
（操作時間 10/22 18:05～3:50）
・2号ポンプ 5.0m3/s
（操作時間 10/22 18:15～3:50）
・3号ポンプ 5.1㎥/s
（操作時間 10/22 20:50～5:15）
・水中ポンプ 2.0m3/s
（操作時間 10/22 17:50～5:10）

市田川水門（国）

10/22 17:35 閉操作開始
17:50 全閉完了
18:00 １ｍ上昇
19:20 ２ｍまで上昇
10/23 5:10 全開操作開始
5:25 全開

浮島川排水機場（県）

・1号ポンプ 5.0m3/s
（操作時間 10/22 17:13～23:48）
・2号ポンプ 5.0m3/s
（操作時間 10/22 18:28～19:28）

●:水門・排水機場
●:樋門及びポンプ

■樋門・ポンプ施設一覧表

番号	樋門名(管理者)	ポンプ種別(管理者)	ポンプ能力
1	市田川第1樋門(市)	緊急ポンプ(市)	0.22㎥/s×2台
2	王子第4樋門(市)	応急ポンプ(市)	12㎥/m×2台
3	内ヶ坪樋門(市)	ー	ー
4	王子第1樋門(国)	応急ポンプ(市)	8㎥/m×1台
5	王子第3樋門(市)	応急ポンプ(市)	8㎥/m×1台
6	王子第2樋門(国)	応急ポンプ(市)	8㎥/m×1台
7	市田樋門(市)	応急ポンプ(市)	8㎥/m×1台
8	田鶴原樋門(市)	ー	ー
9	田鶴原樋管(市)	応急ポンプ(市)	12㎥/m×1台
10	旭町樋門(市)	応急ポンプ(市)	8㎥/m×1台
11	野田樋門(市)	緊急ポンプ(市)	0.45㎥/s×2台
12	丸山樋門(市)	応急ポンプ(市)	8㎥/m×1台
13	下田樋門(市)	ー	ー
14	下田第2樋門(市)	ー	ー
15	南谷樋門(市)	ー	ー

新宮市内の浸水状況

○内水により、家屋被害１，２２３戸（半壊４戸、床上浸水６１５戸、一部損壊９７戸、床下浸水５０７戸）が発生。
※新宮市HPより【１２月７日時点】

紀南河川国道事務所の体制

○紀南河川国道事務所では、21日16時20分に注意体制を発令。22日18時30分に非常体制に更新。
○市田川水門・市田川排水機場では、21日17時5分、22日16時10分に警戒体制を発令。

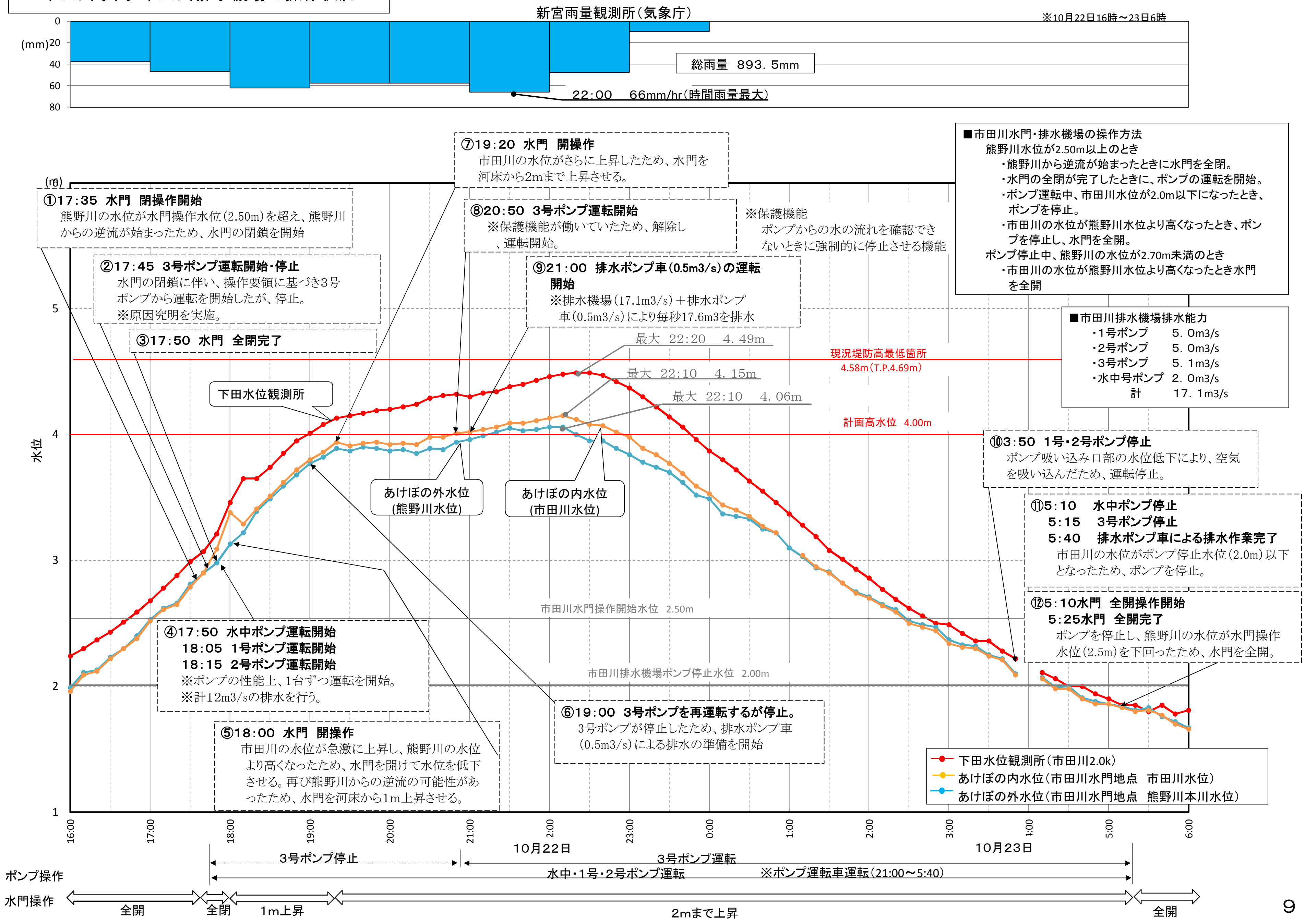
日	時刻	事務所の体制	市田川水門･市田川排水機場
10月21日	16:20	注意体制	
	17:05	第一警戒体制	警戒体制
	19:20	第二警戒体制	
	21:40	第一警戒体制	
	23:20	注意体制	警戒体制解除
10月22日	16:10	第一警戒体制	警戒体制
	16:50	第二警戒体制	
	18:30	非常体制	
10月23日	5:00		警戒体制解除
	8:30	第二警戒体制	
	11:20	注意体制	
	15:10	体制解除	

市田水門・市田川排水機場の操作状況

市田川排水機場

ポンプ排水能力	
1号ポンプ	5.0m^3/s
2号ポンプ	5.0m^3/s
3号ポンプ	5.1m^3/s
水中ポンプ	2.0m^3/s
計	17.1m^3/s

市田川水門

ゲート諸元
13.0m×8.2m×2門

市田川水門･市田川排水機場の操作状況